

地球環境防災学科

Department of Global Environment and Disaster Prevention



地球環境防災学科 学科長
田部井 隆雄
Takao Tabei

地球を作っている物質の特性、
自然現象や災害が起こる仕組み、
災害から命や暮らしを守る方法について考える

地球環境防災学科は、地球史環境、災害発生機構、防災工学について教育・研究に取り組みます。理学および工学の両分野から学ぶことで、環境変化や自然災害に対する問題解決能力を持ち、かつ、自然共生型社会の構築・発展に貢献できるような高度職業人・技術者・教員・公務員・地域リーダーの育成を目指します。これらの教育・研究は、高知大学海洋コア総合研究センターとも連携しながら進めています。地球環境と防災を学ぶ意志と基礎学力を有し、国土と地域の理解・保全・構築に向け広い視野と柔軟な思考力の習得を目指す学生を幅広く求めています。

授業の特色

地球史環境

岩石、鉱物、化石、堆積物を対象とし、惑星地球の進化や環境変動、鉱物資源の生成過程などについて学びます。



災害発生機構

地震や津波、豪雨、竜巻など災害をもたらす自然現象がなぜ発生するのか、どのように発生するのかを学びます。



防災工学

頻発する自然災害に対して、災害に強い国土構築や地域住民の命と暮らしを守るための在り方を土木・建築工学の視点から学びます。



研究テーマ(例)

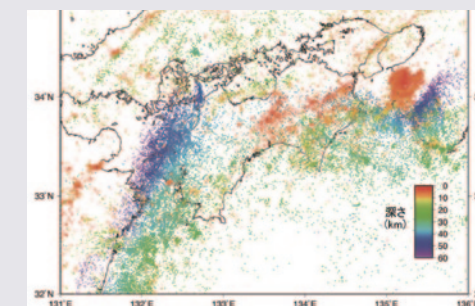
地殻変動の理解

地層の変形を模した砂箱実験



地震活動・地殻構造

微小地震の震源分布



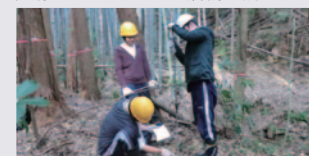
野外での気象観測風景

雨量計メンテナンスの様子



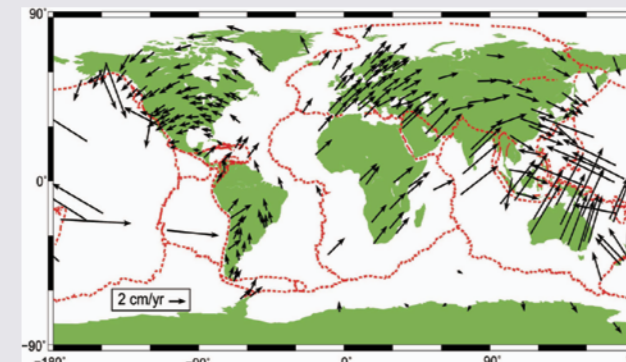
斜面土層構造の調査

簡易貫入試験による土層構造調査



プレート運動と地殻変動

GPS精密測位による地球の変形



Research theme1 (Example)

地震履歴の解明

湖沼堆積物に残された津波の痕跡

